

第3学年 社会科学習指導案

日時 平成18年8月30日(水)5校時

児童 3年 男子6名 女子2名 計8名

指導者 宮古市立墓目小学校

教諭 金野邦彦

1 単元名 「見直そうわたしたちの暮らし」

2 単元について

(1) 教材について

第3学年及び第4学年の社会科の能力に関する目標は、「地域における社会的事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。」ことである。内容としては「(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。」とある。ここでは、「ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。」について学習する。消費者がよく利用する店は、地域に根づいている商店街ではなく、大型のスーパーマーケット、コンビニエンスストア、専門店などである。近年では、駐車場を備えた大型専門店も増えている。こうした「店」の多様化とともに、消費活動の形態も多様化している。通信販売・訪問販売、またインターネットを利用した販売など、直接店を通さない消費形態も増えている。このような消費生活の変化をふまえ、地域の実態に応じながら、自らの消費活動を見直していく単元である。

(2) 児童について

児童は3年生になり、「まち探検」を通して、自分が住む地域について知っているようでいて、意外と知らなかったことに触れ、意欲的に学習に取り組んでいた。1学期の地域学習では、地域探検から気づいたことを話し合い、そこからでた疑問を整理することを中心に取り組んできた。まだ、社会的な視点だけでなく、理科学的な視点で地域をみることもあるが、新しい発見を絵地図づくりに発展させることで自分たちのまちの見直しを図ってきた。本単元においては、買い物調べや店調べについて興味を持って活動することは想像できる。だが、「消費者としての自分」を意識しながら活動することは難しいと思われる。また、「よい品物とは何か。」「買い物の工夫とはどうすることか。」などについて、調べたことをもとに考えを出すことも難しいと思われる。

(3) 指導について

本単元では、子どもが「消費者としての自分」を意識して学習できるように、買い物調べ、スーパーマーケット見学、買い物計画、買った品物調べなどの活動を取り入れたい。

本時の学習では、買い物調べを振り返り、多くの人が行く店のよさや特徴について話し合い、客が多く集まる理由について探っていくが、それぞれの店のよさについての児童の発言の数を計量的に表すことでそのよさを理解させていきたい。しかし実際には、最も多くの人に利用されている店だからといって、そのよさを最も多く発言されるとは限らない。そこで本時では、自分自身や家庭の買い物の体験を想起させ、その体験の中から店のよさに気づいていくことができるように、グループでの話し合いなどを取り入れていきたい。

3 単元の目標

家庭の買い物の様子を調べて、その結果を表やグラフに表して傾向を読み取ることができるようにするとともに、地域にはいろいろな店があり、それぞれによいところがあることを理解することができるようにする。

スーパーマーケットの仕事の様子や販売の工夫などについて、見学したり、資料を用いたりするなどして調べ、販売に携わっている人々の工夫や努力について理解することができるようにする。

家庭の買い物調べやスーパーマーケットの学習をふまえて、上手な買い物の仕方について考え、消費者として意識を高めることができるようにする。

4 単元指導計画と評価規準

時数	[中・小単元名] 学習のねらい	欲・態度	社会的 事象への 関心・意	社会的な 思考・判 断	表現	観察・ 資料活 用の技 能・	識・理 解	社会的 事象に ついて の知	評 価 規 準	資 料	
1	[オリエンテーション] ・自分自身や自分たちの家庭が、普段どこで買い物をしているのかを発表し合うことを通して、自分たちの家庭の買い物の仕方について調べようとする意欲をもつことができる。								自分自身や自分たちの家庭の買い物の仕方について発表しようとしている。		
6	[買い物調べをしよう] ・家庭の買い物の様子を調べて、その結果を表やグラフに表すことができるようにする。 ・家庭の買い物の様子について調べた結果から、買い物の仕方の傾向やそれぞれの店のよさについて考えることができるようにする。(本時)								家庭の買い物の様子について調べた結果を、表やグラフ、買い物地図に表すことができる。 家庭の買い物の様子について調べた結果から、みんながよく買い物に行く店の傾向や、よく買い物に行く店のよさについて、調べた事実をもとにして考えるこ	家庭の買い物の様子について調べて、「買い物カード」に記入している。 みんながよく買い物に行く店のよさやその他の店の特徴、最近の買い物の仕方がわかる。	買い物カード表、グラフ 買い物地図 店の写真

						とができる。		
7	<p>[店を調べに行こう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットを見学し、お客を多く集めるために買い手のことを考えた売り方の工夫や努力を行っていることについて気づくことができるようにする。 ・商品を通して自分たちの地域と他地域とが繋がっていることについて気づくことができるようにする。 					<p>見学した事実をもとに、スーパーマーケットの工夫や努力について考えることができる。</p>	<p>見学してわかった事実をノートにまとめることができる。</p> <p>スーパーマーケットの商品を通じた、自分たちの地域と他地域とのつながりについて理解することができる。</p>	<p>見学メモ 店内の写真</p> <p>日本地図 世界地図</p>
3	<p>[上手な買い物をするために]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品表示の意味を理解し、これからの買い物の仕方について考え、買い物の仕方に対する意識を高めるようにする。 					<p>自分で買い物をするときに、どのような考え方で買うか考えることができる。</p>	<p>牛乳パックの品質表示の意味を理解することができる。</p>	牛乳パック
1	<p>[家の人と話してみよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習してきたことに加えて、家の人買い物をするに際して注意していることはないか調べることができるようにする。 					<p>これまでに学習してきたことにもとづいて、家の人に上手な買い物の仕方を発表することができる。</p>	<p>家庭ではどのようなことに気をつけて買い物をしているのか、家族の話聞いて考えることができる。</p>	
1	<p>[調べたことを生かして買い物をしよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきたことをふまえて、自分なりに工夫すべきことを考えて買い物をするようにする。 					<p>実際に買い物をする計画を立てるに際して、これまでに学んできたことを振り返ってみようとしている。</p>	<p>上手な買い物をするために留意すべき点について理解できている。</p>	

5 本時の指導

(1) ねらい 買い物調べを振り返りながら、みんながよく行く店のよさや特徴を考え、それぞれのよさや特徴をとらえることができるようにする。

(2) 評価基準と判断規準

観点	判断規準	A：十分満足できる	B：おおむね満足できる	C：努力を要する子への支援
	[思考・判断] 家庭の買い物の様子について調べた結果から、みんながよく買い物に行く店の傾向や、よく買い物に行く店のよさについて、調べた事実をもとにして考えることができる。	グラフから、よく行くお店の傾向について考え、写真、買い物地図、日常経験からその店のよさについて考えることができる。	グラフから、よく行くお店の傾向について考え、写真からその店のよさについて考えることができる。	グラフ、写真からわかることを整理し、よく行くお店のよさを考えさせるように支援する。
	[知識・理解] みんながよく買い物に行く店のよさやその他の店の特徴、最近の買い物の仕方がわかる。	話し合いでの他の児童の意見をふまえて、よく行く店のよさを理解することができる。	話し合いから、よく行くお店のよさが分かる。	出された意見の言葉を用いながらまとめることができるように支援する。

(3) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点・支援(・) 評価()	用意する資料
導入	1. 買い物調べを振り返り、子どもたちがよく行く店を確認する 2. 学習課題を設定する。	・ 「買い物調べのグラフ」からよく行く店を確認する。	「買い物調べのグラフ」 「店の写真」
展開	3. よく行く店について考える。 4. 子どもたちがよく行く店のよさについて話し合う。 ・ 物がたくさんある。 ・ いろいろな種類のもものが売っている。 ・ よい物がある。 ・ 安い。 ・ 駐車場がある。 5. 子どもたちがときどき行く店のよさについて話し合う。 ・ 近くにある。 6. 店のよさについてまとめる。	・ 自分自身や家庭の買い物の体験を想起して考えるよう助言する。 ・ それぞれの店のよいところについて、児童からあげられた意見は、学級全員で確認することができるように板書する。 それぞれの店のよいところを考えて発表することができたか。 ・ それぞれの店のよいところについて子どもたちから出された意見を	

35		<p>一つ一つ確かめる。</p> <p>他の児童からあげられた意見をふまえて、それぞれの店のよいところを理解することができたか。</p>	
終	7. 本時の学習を振り返る。 ・感想を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習場面を振り返らせ、学習したことを自分の言葉で書かせる。発表し合って、互いに認め、学び合うようにする。 	
末 5	8. 次時の学習を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・次は店の見学の計画を立てることを知る。 	

(3) 板書計画

<p>買い物調べのグラフ</p>	<p>みんながよく行く店のよいところについて考えよう。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>写真1</td> <td>写真2</td> <td>写真3</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・物がたくさんある。 ・いろいろな種類のものが売っている。 ・よい物がある。 ・安い。 ・駐車場がある。 	写真1	写真2
写真1	写真2	写真3	